

SLAM レーザースキャナー

Stonex社製3DスキャナーX120GOは小型軽量（バッテリー除き1.6kg）です。スキャナーは360° x270° 回転しながら、リアルタイムで点群データを計測します。GPSは不要で（オプションでRTK準備）、手振れなどのドリフティングを最小化しています。室内外でのスキャニング、移動体でのシティマッピング、測量、被災直後の現場などを短時間で計測を行い、その場で解析が行えます（解析ソフトウェア[GOpost]が添付）。レーザーは速度32万点/秒、計測距離0.5~120m、クラス1です。3台の5MPカメラ（合計15MP）を内蔵しており、200° x100° パノラマ画像や、カラー点群を作成できます。また、計測中にGCP(基準点)を設定しJGD2011による公共座標への変換にも対応しています。



X120GO仕様

計測距離	120m
計測最小距離	0.5m
ビーム数	16channels
絶対精度	5cm
相対精度	6mm以内 *1
計測速度	32万点/秒
計測範囲	360° × 270°
レーザークラス	Class1
メモリー	32GB/64GB SDカード
計測時間	2.5時間

RGBカメラ	3台(5MP×3)
RGBカメラFOV	200° × 100°
画像	パノラマ画像
RGB	カラーサポート
電源	3350mAh以上 (×4本)
重量	1.6kg(バッテリーを除く)
サイズ	372mm×163mm×106mm
計測環境	-10°C~+45°C
使用環境	湿度85%以下
IP基準	IP54

*1 In controlled environment

現場に応じた多彩なオプションを準備

スタンダード



スマートフォンホルダー
オプション



RTK
オプション



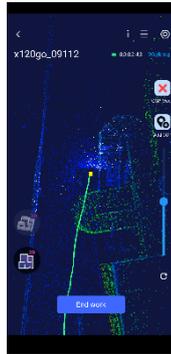
GNSSバックパック
オプション



スマートフォンでコントロール



スマートフォンとwifiで接続しX120GOを制御します。(スマートフォンを使用しなくても動作は可能です)X120GOのインシヤライズ、コントロールポイントモードへの切替、計測のスタート・エンド、コントロールポイントの入力が行えます。計測中はリアルタイムで点群の表示を確認することができます。また、X120GOのファームウェアのアップデートもスマートフォンから行います。



手軽なバッテリー駆動



本体底面



リチウムイオン蓄電池4本で稼働します。市販の蓄電池(もしくは充電電池)で動作しますのでコストもかかりません。



コンパクトな収納

専用収納ケースが標準添付です。本体、台座、バッテリー、充電器等コンパクトに収納されますので、忘れ物の防止にもなります。



・本書の全部または一部を個人で使用する他は、著作権者である当社の承諾を得ずに複写、複製、転載することを禁じます。
・本書の内容は2024年10月時点での構成であり、将来予告なしに変更することがあります。
・その他、本書に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

・実際のRTK運用には、別途SIMカードの契約、NTRIPの配信サービス契約をお客様ご自身で行って頂く必要があります。

お問い合わせ先



株式会社 アイ・ビー・エス

〒214-0035 神奈川県川崎市多摩区長沢4-27-3
クレール長沢202

TEL 044-872-8430 FAX 044-872-8431

URL <https://www.ibs-web.co.jp>